

【全社方針】流通支援価値創造

～お客様のプロフィット(便益)を創り出す～

今期の重要課題

- ① 品質向上 コストセンターからプロフィットセンターへ
- ② 人財育成 現場のショールーム化 数値化と見える化
- ③ 拠点センターの物的強化 ドミナント強化 設備投資

売上増 粗利率増 売上 13億円(44%増) 粗利益 54%(3%増)

営業利益 今期は積極的設備投資のために営業利益は△1億3000万円の予定

挑戦を繰り返し唯一無二の存在へ

私たちは、お客様の成長のため、常にチャレンジし、変化・成長することで唯一無二の存在となり、市場価値を高めます。お客様の成長の先にこそ、私たちの成長と未来があります。限界とは、過去の慣例に囚われたマインドの中にあるのです。行動の先に現れる壁は、乗り越えることで成長できる新たなチャレンジです。過去の常識に縛られず、新たな知恵と強い意志、仲間を信じる力で壁を乗り越える必要があります。現状維持は未来への逃避です。唯一無二の存在となるため、皆で力を合わせ、新たな知恵で難関を乗り越え、お客様と共にまだ見ぬ未来へチャレンジしていきましょう。



目標

2025年7月の6拠点体制をスタートとし、2045年8月の売上高100億円達成を目指します。これを実現するためには、お客様のコスト削減だけでなく、価値を上げる機能(在庫適正化、販路拡大、利便性・環境配慮支援)を持つプロフィット重視の物流センターへの変革が不可欠です。今後は、お客様の潜在的な部分まで深く理解し、経験から得た知識・知恵を全体に広げる努力が求められます。この変革を推進するためには、右記の3つの意識改革が必要です。

- ①共通の目的(全てはお客様のために): 理念である「心流」を忘れず、一歩先の行動を心がける。
- ②協同の自発性: 他者の指示を待たず、全ての行動に責任を持ち、仕事を「自分事」として主体的に協力し合う。
- ③コミュニケーション: 相互理解と信頼関係を築くため、量から質へと高め、お客様も巻き込んだ交流を広げる。



vol. 64 2025年
11月発行

計画

今年の方針である「流通支援価値創造～お客様のプロフィット(便益)を創り出す～」を常に念頭に置き、お客様を本気で想い理解し、成長の核となる機能を創り出す行動をしていきましょう。

1 シナジー創出と革新的なセンター運営に向けて

各センターとのシナジーを生み出すためにさらなる努力に励みます。各センターとの情報共有を今までよりも増して、密に行い、数値化、見える化を意識して、革新的なセンター運営を目指してください。

2 クール堺を核とした冷凍冷蔵EC物流の強化

冷凍冷蔵でのEC物流に力を注ぎ、特にクール堺をもっと活用してまいります。新規顧客の獲得にはクール堺が必要です。必ずやお客様に応えるべきセンターだと確信しております。スポットでもなんでも受けます。可能思考を発揮しましょう。

3 新たな発想による情報収集と営業スタイルの確立

営業活動においては、新規は小規模から中規模、大規模との顧客接点を考えていきましょう。幅広い情報収集を行い、今までにない営業スタイルを確立してください。とにかく動くことです。もっと自由な発想で情報収集をしてください。

4 利点を活かした既存顧客への深層アプローチ

既存のお客様へのアプローチも我が社の6つのセンターの利点を活かした情報共有を必要とします。既存のお客様にはフロント部門が積極的に情報共有し、お客様の潜在化されているニーズに応えるべく活動を行ってください。

5 徹底した数値管理と収支把握による業務改善

業務管理においては徹底的に数値管理を行います。目的はムダの排除です。出荷数やクレーム管理は当然のこととして、各センターの一人当たりの生産性などを数値化して情報共有してまいります。今期からはセンターごとの収支を取って数値的観点から改善を行っていきます。

6 5S活動における組織化とセンター間の相互競争促進

各センターでパートさんを含む組織を創り、それぞれの活動報告を行い、各センター同士が刺激しあい競い合う形でより良いセンター運営を行ってください。

「為せば成る、為さねば成らぬ、何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」

米沢藩主・上杉鷹山の言葉通り、「行動しなければ何も成し遂げられない。結果は行動の量に比例する」ことが私たちの指針です。行動すれば必ず壁に当たりますが、その壁こそが成長の糧です。行動前から諦めたり、できない理由を述べたりすることは、成長の機会を損ないます。失敗を恐れて行動しないことは、個人と企業の成長を止めてしまいます。我が社では、行動を「考働」(常にお客様を考えて動くこと)と定めます。この「考働」を実践し、お客様にとって唯一無二の存在となるため、まずは行動あるのみです。失敗を恐れず、壁を乗り越えて成果を創り出しましょう。

感謝 合掌



2025年9月1日
株式会社 物 研
代表取締役 土肥克次



2025年

限界突破

ストーリー

予期せぬ人員不足、難航した新規案件、ゼロからのセンター立ち上げ……。様々な逆境に対し、「限界突破」を果たした3名の社員にスポットを当てます。それぞれのリアルな奮闘の軌跡をご覧ください！

今年の大きな挑戦

通常の半分のメンバーで作業したこと

挑戦のきっかけ

予期せぬ半数体制

コロナ禍で幼稚園などが休みとなり、小さいお子さんがいるパートさんが一斉にお休みになりました。結果、通常の半数のメンバーで作業することになりました。

最大の壁や困難

申し送りができず、お客様への報告が遅延

前触れのないお休みで業務の引き継ぎができず、やり方がわからない状態に。報告業務なども遅れ、お客様にご迷惑をおかけしてしまいました。

実行した解決策

リモートでの連携が成功の鍵

素直に現状をお客様に伝え、やり方を聞き、お休みの方とはテレビ電話や遠隔業務で対応しました。お客様も事情を理解し日程調整などでご協力くださり、対応できました。

経験の活用法 人を頼って協力を得る力

周りを頼り、お客様にもご協力いただければなんとか作業ができます。遠隔での作業やテレビ電話で作業を正しく行えるため、あきらめずに頑張ります。

今年の大きな挑戦

J社様の立ち上げ

挑戦のきっかけ

再商談の末、つかんだ契約

営業として商談時から携わった大型案件で、ぜひ獲得したいと願っていましたが、一度は破談に。しかし、再度お声がけいただき、再商談の末、契約に至りました。

最大の壁や困難

失敗は許されないというプレッシャー

本格稼働前に1件出荷した際、想定したシリアルスキャンができず「このままでは運用できない」と非常に焦りました。せっかく再商談で獲得したお客様だけに、失敗できない重圧に落ち込みました。

実行した解決策

迅速な報告と相談

すぐに上司の平松さん、中西さんに相談し、またJ社様へも事情を説明。その結果、最善ではないものの、双方にとって最良の方法を見つけられました。和泉センターの太田さんも、バーコードをすぐに作成してくれるなど、周りの方のアイデアやサポートに大変感謝しました。

経験の活用法 知識と現場経験を深める決意

「報連相」の大切さを感じました。事前準備不足、WMSの知識不足を痛感したため、知識をつけ、実際の現場運用も作業に入り確認しています。

今年の大きな挑戦

新しいセンターの立ち上げ

挑戦のきっかけ

ゼロからのスタート

新センター立ち上げに伴い、新規顧客現場の稼働が開始されました。

最大の壁や困難

全員が未経験という、最大のハードル

新規顧客現場の稼働開始なので社員・スタッフ共に未経験のため、作業習得に労力を費やしました。

実行した解決策

地道にPDCAを回し続ける

問題発生、原因把握、対応策の策定、対応策実施、確認作業の繰り返しです。

経験の活用法 大事なものは「人」!

人の重要性を痛感しました。働きやすい環境をつくっていきたいと考えます。

本社(田園)物流センター
フロントリーダー

いけがわ ゆうま
池側 悠磨さん



本社(田園)物流センター

やまだ きみか
山田 喜美香さん



あゆみ野EC物流センター
センター長

やました みつお
山下 三雄さん



2025年

1番の

ありがとう

をあなたへ

不安なときに差し伸べられた手、忙しいときに快く引き受けてくれたサポート、ミスを防いでくれた細やかなチェック……。

普段はなかなか言えないけれど、伝えたい「ありがとう」が、心温まるエピソードとともに集まりました。



和泉EC物流センター

やまだ みく

山田 美紅さん

2025年、最も「助けられた!」と思う方

和泉所属の
上司 おおた ちかこ
太田 智香子さん

不安を安心に変えてくれた、頼もしいサポート

日々の業務の中で、困ったときにすぐに手を差し伸べてくださり、丁寧にサポートしていただいたことが何度もありました。1人退職されて引き継ぎで不安が多かった中、事務所全体が忙しい状況でも頼もしく支えてくださいました。おかげで、安心して仕事に取り組むことができました。本当に感謝しています。

感謝の言葉

太田さんの明るさ的確なアドバイスが、職場の太陽です!

いつも明るく元気に接してくださるおかげで、事務所の雰囲気も良く、楽しく前向きに業務に取り組めています。的確なアドバイスと温かいフォローに感謝です。これからもご指導いただきながら、成長していけたらと思います。今後ともよろしくお願いします!



本社(田園)物流センター

あらき ますみ

荒木 真澄さん

2025年、最も「助けられた!」と思う方

同僚の しらきはら ちよ
白木原 千世さん

細やかなチェックはまさに「守護神」

同じお客様を担当する現場の方なのですが、私が幾度となくやらしかけたのを細やかなチェックで何度も未然に防いでいただいています。いつも本当に助けられており、私は心の中で「守護神」と呼んでいます(笑)

感謝の言葉

これからも頼りにしています!

いつもフォローしていただき感謝しています。ありがとうー!やらさないよう気を付けますが、これからもよろしくお願いします!

和泉EC物流センター

現場管理

おか ますみ

岡 満寿美さん

2025年、
最も「助けられた!」と思う方
和泉センターの
元気な皆さん



早く引き受ける姿勢に大感謝

出荷件数が多いときや突然の仕事が入ったとき、1階から3階まで何度も移動してもらわなければならないときなど……。いつも何も言わず早く引き受けていただき、本当に助かっています。ありがとうございます!

感謝の言葉

皆の頑張りが私の力

和泉センターの皆さんが頑張る分、私も頑張って挑戦するので、これからもよろしくお願いします!頼りにしています!



あゆみ野EC物流センター

にしむら みえこ

西村 美衣子さん

2025年、最も「助けられた!」と思う方

先輩である和泉センターの
おおた ちかこ おか ますみ
太田 智香子さん・岡 満寿美さん

業務も心もサポートしてくれる、私の精神的支柱

何かあればすぐに相談に乗ってください、アドバイスをくださいます。業務以外のことも色々話を聞いてもらい、精神的にも支えられています。感謝です。

感謝の言葉

いつも頼ってばかりですが……

気にかけてくださりありがとうございます。わからないことがあるといつも頼ってしまってすみません。これからも頼ります。よろしくお願ひいたします。